

特区で働こう!

経済金融活性化特区・情報特区の
企業と雇用
平成26年12月末現在

企業数 41社
雇用者数 1,046名

亜細亜印刷株式会社

今月の特区で働こう!は、平成23年12月に名護市マルチメディア館に入居し、平成26年11月にみらい1号館へ移転した亜細亜印刷株式会社沖縄事業部をご紹介します。亜細亜印刷株式会社は長野県に本社があり、専門書や学術書などの書籍印刷を主に行っている企業です。創業51年を迎え、平成23年にはイギリスで開催された第42回技能五輪国際大会のオフセット職種の日本代表を輩出し、見事、金メダルを獲得するなど、人材の育成にも力を入れていました。今回、関係者の方にお話を伺いました。

業務内容について

当社の主業務である書籍印刷では、入稿されたデータを「※組版」または「※DTP」と呼ばれる工程において原稿で指示された体裁になるように、DTPシステムにて文字種(フォント)の指定やイラスト・写真などをレイアウトして紙面を完成させます。沖縄事業部では、入稿データに対して当社独自で開発したタグと呼ぶ組版情報を付加したデータを作成しています。このタグ付きデータをDTPシステムに取り込むことで、手作業による編集作業を省くことができるので組版工程の効率化を図っています。また、電子書籍の作成やデータベース・システム開発等のデジタル分野の業務も行っています。

※組版：印刷の二工程で、文字や図版などの要素を配置し、紙面を構成すること。
※DTP(デスクトップパブリッシング)：出版物の原稿作成や編集、デザイン、レイアウトなどの作業をコンピュータ上で行うこと。

職場環境やアピールポイントについて

現在は男性3名、女性1名の少人数ですが、その分お互いのコミュニケーションも十分

取れており業務のバランスも保たれています。業務の性質上、集中している時は静かですが、それ以外の飲み会などでは元気に盛り上がる明るい社員です。



職場の様子

求める人材について

業務上のスキルについては社内研修で身に付けていただくため重視していませんが、人としての基本的スキルである「あいさつがきちんとできる」、「コミュニケーションがとれる」、「責任感がある」、「物事に対して前向きに取り組む」という点を重視しています。

これからの展望

昨年11月に名護市マルチメディア館からみらい1号館へ移転した目的のひとつに、社員を増員することがあります。その他にも、現状のタグ付きデータ作成(マークアップ)業務に加え、組版業務自体を沖縄で実行する計画、また、当社に寄せられる電子書籍、データベース、ソフト開発等のデジタル案件を沖縄に集約しようという計画もあります。

今後は、①タグ付きデータ作成(マークアップ)、②組版、③デジタルの3本柱で沖縄事業部を発展させていきます。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合わせ先

金融・情報特区推進室 特定非営利活動法人NDA
TEL.0980-55-3333 FAX.0980-55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>

亜細亜印刷株式会社

本社

長野県長野市三輪荒屋1154番地

設立 昭和38年

主な事業

一般印刷に関する一切の業務
(書籍雑誌出版印刷物・商業美術印刷等)

従業員数 78名

ホームページ

<http://www.asia-p.co.jp/>

求人情報について
増員の計画があることから、募集要項をまとめて3月中旬入社を目標に2月に求人募集をかける予定です。今回の採用予定人数は3名です。

【お問い合わせ先】

亜細亜印刷株式会社
沖縄事業部
TEL:0980-50-0343